

## 事業管理シート【令和8年4月時点】

[担当課] 施設課  
車両課

事業番号	事業名									
50	バリアフリー施設整備									
事業の 目的 ・ 位置づけ	戦略		施策			方向性				
	I	安全・安心の推進	4	だれもが安心して利用できる 環境整備		19	だれもが使いやすい地下鉄車 両、駅施設			
	III	まちの将来に向けた行動	3	福祉政策との連携		38	バリアフリーの推進			
		ダイバーシティの推進								
	バス		地下鉄	○	両事業					
事業 内容	第3期仙台市交通局バリアフリー特定事業計画（後期：令和8～12年度）に基づき、誰もが利用しやすい、安全で安心なバリアフリー空間の整備に向けて、地下鉄駅の施設・設備、車両等のバリアフリー化を推進していきます。									
主な 取組み	駅施設や設備の整備、誘導案内設備の整備、車両設備の整備を行う。									
事業の 見通し	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度					
	駅施設・設備整備（エレベーター増設、スロープ設置、券売機カウンター改修、おむつ交換台設置）									
	誘導・案内設備整備（視覚障害者誘導用ブロック改修、EV優先マーク設置、ESポール式案内装置設置）									
	車両設備整備（車両更新に合わせ乗降口段差縮小、車いす・ベビーカースペース設置、液晶車内案内表）									
年度予定 及び 進捗状況 (バス)										
年度予定 及び 進捗状況 (地下鉄)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東西線2駅のトイレにおむつ交換台設置</li> <li>・南北線、東西線の各駅のエレベーター乗降口に優先マーク設置</li> <li>・南北線、東西線車両床面に車いす・ベビーカースペースのステッカーを貼付</li> </ul>									
年度予定 及び 進捗状況 (両事業)										